

令和6年度 相楽園の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	本市公園で唯一の近代日本式庭園として、歴史ある建物や季節に応じた植栽を構え、来園者に趣のある憩いの場を提供する。
(2)事業内容	・近代日本式庭園にふさわしい植栽管理(クロマツの剪定、和の植栽などに配慮) ・施設及び設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等 ・地域、ひいては市民の文化的な核をめざすために多様な事業の展開 ・旧小寺家厩舎、旧ハッサム邸、船屋形、相楽園会館の管理者と連携した維持管理、運営管理 ・本市の主要な集客施設として、広範囲からの来園誘致 ・来園者の増加と顧客満足度の向上 ・市民との協働事業の展開
(3)施設内容	面積1.4ha 管理事務所、茶室(浣心亭)、トイレ等 (管理対象外施設)旧小寺家厩舎、旧ハッサム邸、船屋形等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	神戸市造園協力会・神戸市公園緑化協会グループ
(2)指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)
(3)選定方法	非公募（非公募事由:専門的かつ高度な技術を有する者が客観的に特定される場合）
(4)R6年度 市支出額	協定締結額(当初)41,030千円（決算額）41,312千円

3. 令和6年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目		令和6年度の主な実績													
(1)管理実施状況															
①施設の維持管理業務		・景観を構成する重要な樹種(ツツジ、クロマツ、ソテツ)の健全な管理 ・年間計画以上の管理(雑草の刈り取り、草刈り、灌水)による温暖化の影響への対応、樹木の状態に合わせた臨機応変な管理(剪定等) ・危険木の調査、枯枝の伐採による安全管理 ・施設及び設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等(具体的には、中門屋根の野地板交換、スピーカーの修繕、照明器具の取替、落書きの修繕等) ・トイレの洋式化、緊急連絡装置の設置(園内すべてのトイレの洋式化完了)													
②施設の運営業務		・大行事 つつじ遊山(18,723名) ・秋めく相楽宴でのもみじライトアップ及び夜間開園 ・庭園内の建物を活用したイベント等の開催(コンサート等) ・庭園を楽しむ季節の行事の開催や演出(冬ぼたん、干支饅頭配布、ライトアップ、七夕、門松等) ・文化財の景観に配慮した植栽管理(正門アプローチ正面、和風飾花 等) ・竹を柵や竹のフットライトカバーの設置等による日本庭園の演出 ・庭園観賞ポイント、季節の見どころ、相楽園の歴史を紹介するガイド													
③自主事業等		・茶会、ヨガ教室、囲碁教室、探鳥会の開催 ・相楽市、野菜販売、和菓子販売等の市民協働によるイベント開催 ・自動販売機、パンフレット、ポストカード等の販売 ・鯉のエサの販売													
(2)利用状況															
①施設の利用者数		▼ 入園者数 (算出方法:評価対象期間中の中の入園者の総数)													
		目標 (提案)	90000人	実績	106648人	達成	要因	つつじやもみじ、日本庭園等の観賞を目的とした外国人の入園者が特に増加した。							
②各種事業の参加者数(参考)		▼ つつじ遊山 (概要:つつじの開花に合わせてコンサート、茶室等を開催)													
		目標 (R5)	17014人	実績	18723人	達成	要因	天候に恵まれた日が多く、神戸新聞にも掲載されたことで、多くの方が訪れた。							
		▼ にわのあかり (概要:7月最終の土、日に園内を様々なライトアップを行い、コンサート、子供向けのイベントを開催)													
		目標 (R5)	850人	実績	2638人	達成	要因	2日目の雨により入園者が伸び悩んだが、雷雨に見舞われた昨年度と比べると天候に恵まれた。							
		▼ 秋めく相楽宴 (概要:紅葉の園を背景に、コンサート、茶席、手作り市、夜間開園等を開催)													
		目標 (R5)	19725人	実績	21981人	達成	要因	天候に恵まれた日が多く、園内の紅葉が広く認知されてきたことで、多くの方が訪れた							
(3)収支状況															
①使用料収入		目標 (提案)	12000 千円	実績	19731 千円	要因		つつじやもみじ、日本庭園等の観賞を目的とした外国人の入園者が特に増加したことに加え、第3四半期から入園料の減免対象を変更したことで、使用料収入は目標を上回った。							
②収支バランス(税抜)		収入		40399 千円		支出		42041 千円		収支の差		-1642 千円	目標	達成	
内 訳		指定管理料		37556 千円		人件費		14892 千円		消耗備品費		289 千円		主に人件費や物価高騰により赤字となっているが、使用料収入としては自主努力により目標額を達成していることから、目標としては達成と判断。	
		自主事業		804 千円		警備費		126 千円		通信費		737 千円			
		その他		2039 千円		清掃費		45 千円		イベント費		3532 千円			
						維持管理費		12147 千円		その他		4322 千円			
						修繕費		2885 千円							
						光熱水費		3065 千円							

(4)満足度調査の結果等					
①調査概要	調査期間:令和6年12月21日～令和7月2月15日(計3か月間) 調査方法:施設内の利用者に対して、調査員による聞き取り調査 回答者数:70人 設問数:計18問 主な質問項目:施設の利用目的、利用回数、利用人数、利用時間、清掃状況、スタッフの対応、利用者満足度、自由意見				
②結果(満足度)	▼ 営業時間の満足度 (算出方法:「満足」から「不満」の5段階評価について、「満足」×2+「やや満足」×1.5+「普通」×1+「やや不満」×0.5)÷全回答数×100÷2で満足度を算出)				
	目標(市)	78%	実績	87%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、植物の見頃や季節のイベントに併せて臨時開園や開園時間延長を行ったことで来園者に満足いただけたと推察される。
	▼ 設備の状況の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	82%	達成 要因 満足度が8割以上を占めていることから、設備の維持管理を適切に履行したものと推察される。
	▼ 花壇等の整備・管理の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	89%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、季節に応じた植栽を整備することで、来園者が満足する整備及び管理ができていると推察される。
	▼ 案内表示の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	88%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、園内をわかりやすく案内する表示ができていると推察される。
	▼ 清掃状況の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	91%	達成 要因 満足度が9割以上を占めていることから、日本庭園の雰囲気を引き立てるような適切な清掃ができていると推察される。
	▼ スタッフの対応の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	92%	達成 要因 満足度が9割以上を占めていることから、職員研修の実施により、満足度の高い接客ができているとと推察される。
	▼ レストラン・物品販売の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	77%	達成 要因 目標を下回っているが、満足度が8割近くを占めていることから、来園者に求められる食事・物販を提供できていると推察される。
③主な意見・苦情、対応	・園外の歩道の通行に支障が出るおそれのある枝があると意見があり、剪定を行った。 ・園内看板について、一部腐食があると意見があり、更新を行った。				

4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)
(3)収支状況	提案を大幅に上回る	提案値の実績が1.5倍以上であったため。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)

5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	45 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	45
(2)利用状況	25 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	25
(3)収支状況	25 点	1.5 (提案を大幅に上回る)	37.5
(4)満足度調査の結果等	5 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	5
※評価点(合計)の総合評価変換 【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点			評価点の合計 112.5 点
			総合評価 AA

令和6年度 離宮公園の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	噴水施設を中心とした欧風庭園と花しょうぶ園などの和風庭園からなる本園と、四季おりおりの花木や草花が植栽され、一年中花を楽しむことができる鑑賞温室も構える植物園で、自然に触れることができる。
(2)事業内容	・離宮公園の理念「豊かな緑、四季に変化する多くの花木や草花を始め、恵まれた眺望や変化に富んだ造形美を生かし、潤いと安らぎのある市民の憩いの場(オアシス)をめざす」に則った、多様な事業展開 ・景観の骨格となる園内樹木を中長期的に維持・管理していくための緑地改善計画に基づいた植栽管理 ・環境への配慮対策の推進 ・梅園、ツツジ、ボタン園、花しょうぶ園、アジサイ園、もみじ林等、四季折々の開花や紅葉等、植物を楽しめる運営管理。特にバラ園の普及・啓発 ・緊急避難場所(屋外)としての災害時の避難者を受け入れ ・民間事業者のノウハウや活力の導入による魅力向上 ・レストラン、喫茶等の利便施設や子供の森、観賞温室等の施設の魅力アップや活用による利用者へのサービス提供 ・市民との協働事業の展開
(3)施設内容	面積82.6ha(本園:17.80ha、植物園:5.22ha) 本園:噴水池(メインフォール、カスケード、キャナル、ファウンテン)、観賞芝生、花壇、バラ園、ツバキ園、花しょうぶ園、子供の森(アスレチック)、駐車場、レストハウス、売店等 植物園:観賞温室、栽培温室、花の庭園、梅園、もみじ林、アジサイ園、ボタン園、和室、和庭園、広場、滝(みどり滝、三段滝、もみじ滝)、駐車場等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	神戸須磨離宮グループ
(2)指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)
(3)選定方法	非公募(非公募事由:専門的かつ高度な技術を有する者が客観的に特定される場合)
(4)R6年度 市支出額	協定締結額(当初)162,633千円(決算額)172,036千円

3. 令和6年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和6年度の主な実績										
(1)管理実施状況											
①施設の維持管理業務	・公園の景観や修景に配慮した植栽管理及び季節ごとの開花に合わせたきめ細やかな植物管理(特にバラ園は管理手法の改善によるイベントや紅葉時期に合わせたバラの開花調整等) ・温室展示の充実(震災30年にあたり、当時の低温下を生き抜いたカトレヤの展示等) ・キャナル花壇の充実(ネモフィラ種まき、Living Nature Kobeを意識したグラス植栽) ・施設・設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等 ・子供の森の改修工事										
②施設の運營業務	・春・秋バラ、花しょうぶ、もみじ鑑賞会、梅見会の開催 ・菜の花の植栽による魅力向上 ・イベント開催による利用促進(ちゃぷちゃぷプール、月見の宴、夕涼み等) ・ライトアップ等の夜間開園 ・全職員を対象とした森林植物園への視察及び意見交換										
③自主事業等	・神戸女子大学CP連携事業(イベント開催、イベントボランティア、潮見台カフェの営業 等) ・離宮ハニー他ハチミツの広報・普及・知育のためのイベント「みつばちマルシェ」初開催、「Rikyu Honey」の販売、販路拡大 ・レストハウスでのモーニング提供										
(2)利用状況											
①施設の利用者数	▼ 入園者数 (算出方法:評価対象期間中の入園者の総数)										
	目標 (提案)	268000人	実績	225750人	達成	要因	夏の気温上昇や、冬の子供の森の改修工事等により、例年と比べて来園者が減少した。				
②各種事業の参加者数(参考)	▼「キッズダンス」(概要:ダンスをとおして、地域住民・子供たちとの親交を深めるイベント)										
	目標 (R5)	1849人	実績	2489人	達成	要因	天候に恵まれた日が多く、須磨区に活動拠点を置いているダンスチームが参加しており、多くの方が訪れた。				
	▼「月見の宴」(概要:夜のお月見を近隣住民で集まって楽しむイベント)										
	目標 (R5)	1700人	実績	1417人	未達成	要因	例年以上の酷暑で、昨年と比べて来園者が減少した。				
(3)収支状況											
①使用料収入	目標 (提案)	45000 千円	実績	40785 千円	未達成	要因	入園者数が減少したことにより、入園料も減少した。特に冬場の子供の森の改修時期は、子育て世帯の有料入園者が減少したと思われる。				
②収支バランス(税抜)	収入		195752 千円	支出		211313 千円	収支の差		-15561 千円	目標	未達成
	指定管理料	156396 千円	人件費	87985 千円	設備管理費	16036 千円	主に人件費や物価高騰の影響はあるにせよ、15,000千円を超える赤字であり、使用料収入の目標も達成できていないことから、収支バランスの目標も未達成と判断。				
	自主事業	35847 千円	イベント等経費	9198 千円	外注費	37251 千円					
	その他	3509 千円	通信費	1115 千円	その他	34771 千円					
			消耗品費	3170 千円							
			光熱水費	20668 千円							
			印刷広報費	1119 千円							

令和6年度 森林植物園の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	六甲山の山なみと自然を背景に、針葉樹を植栽し、四季を彩る落葉樹や花木をそえる樹木植物園として、博物館相当施設・社会教育施設の役割を果たす。
(2)事業内容	・設立趣旨「自然を最高度に活用し、植栽形態も単に見本園形態を採らず、植物生態学の原則に則り植物本然の形姿聚落を採らせることを主旨とする」に基づく、多様な事業展開 ・森林の生態系を維持するための長期的な視点で策定された展示林保全管理年次別計画に基づいた園地管理 ・環境への配慮対策の推進 ・博物館相当施設として、種苗交換、学芸員の研修受入、貴重種保護などの実施を含めた管理運営及び園内外への展示や情報提供による森林文化の普及・啓発 ・施設の魅力アップや活用を図り、利用者へのサービス向上 ・広範囲からの来園誘致 ・来園者の増加と顧客満足度の向上 ・市民との協働事業の展開
(3)施設内容	面積142.6 ha 森林展示館（管理事務所含む）、展示林区の樹種約1,200種（日本産樹林区、アジア産樹林区、北アメリカ産樹林区、ヨーロッパ産樹林区、見本園、アジサイ園、サクラ園、ツツジ・シャクナゲ園、国際親善の森<シアトルの森、天津の森、リガの森、プリスペーンの森等）、学習の森、スポーツ広場、多目的広場、芝生広場、動物舎（カモシカ、ウサギ）、長谷池、食堂等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	公益財団法人神戸市公園緑化協会
(2)指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）
(3)選定方法	非公募（非公募事由:専門的かつ高度な技術を有する者が客観的に特定される場合）
(4)R6年度 市支出額	協定締結額(当初)151,710千円（決算額）149,077千円

3. 令和6年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和6年度の主な実績									
(1)管理実施状況										
①施設の維持管理業務	・博物館相当施設及び植物園にふさわしい植栽・樹林管理、園地管理 ・施設及び設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等 ・漏水箇所の調査・送水管の補修完了（香りの丘トイレの利用再開） ・園路の排水溝設置による被害及び復旧の手間の軽減 ・解説板や誘導標等の看板類の修繕による視認性の改善 ・サクラの保全と樹種転換（苗圃で育成した「仙台屋」、「陽光」、西宮市が開発・増殖した「西宮権現平桜」「夙川舞桜」を計約30本植栽） ・季節の見所となる植物の適切な管理（ツツジ・シャクナゲ・アジサイ等）、健全な森林に向けた植物管理（ナラ枯れ、マツ枯れ対応等） ・土壌改良および施肥の委託費削減による運営経費の工夫や管理の効率化（エアスコップの購入及び造園業者からの技術指導による直営実施）									
②施設の運営業務	・三大散策会の開催 ・植物園の特性を活かしたプログラムの充実（企画展、生体展示、薬樹観察会、自然観察会、森林ガイドツアー 等） ・多様なターゲットに向けたイベントの充実（親子バードウォッチング、森のラッキータイム 等） ・イベント「Mt.Rokko Outdoor Session 2025」を初開催 ・園内の通信・連絡強化（無線機の導入による緊急対応のほか、利用者へのサービス向上、管理運営の効率向上） ・須磨離宮公園の全職員を対象とした視察対応及び意見交換									
③自主事業等	・植物園の特性を活かしたプログラムの充実（自然観察講座、身近な薬草観察会、カエルの学校、クラフト教室 等） ・市民や他団体との協働による環境活動等の実施（ウェルネスウォーキング、森林浴ヨガ、ウォーキング教室、ランニングイベント、探鳥会 等） ・多様なターゲットに向けたイベントの充実（ネイチャーゲーム 等） ・アジサイ傘の貸出・販売、アウトドア用品のレンタルサービス（トレッキングポール、アウトドアチェア）									
(2)利用状況										
①施設の利用者数	▼ 入園者数（算出方法：評価対象期間中の入園者の総数）									
	目標 (提案)	210000人	実績	179489人	未達成	要因	さくら・つつじ・しゃくなげ散策やもみじ散策の時期には、多くの方が来園されたものの、通常の営業時の来園者が伸び悩んだ。			
②各種事業の参加者数(参考)	▼ つつじ・しゃくなげ散策（概要：つつじ・しゃくなげの開花時期に合わせ、様々なイベントを開催）									
	目標 (R5)	14486人	実績	23909人	達成	要因	例年開催つつじ・しゃくなげ散策として開催していたが、R6はさくらの開花が遅れたことで、さくらも散策対象とし、期間も拡大した。			
	▼ あじさい散策（概要：あじさいの開花時期に合わせ、様々なイベントを開催）									
	目標 (R5)	46176人	実績	38145人	未達成	要因	期間中に悪天候の日が多かった。			
	▼ もみじ散策（概要：もみじの開花時期に合わせ、様々なイベントを開催）									
	目標 (R5)	58970人	実績	67621人	達成	要因	降水が少なく気温が高めで推移し、12月まで紅葉を鑑賞できた。また、ライトアップをSNSで広報した。			
(3)収支状況										
①使用料収入	目標 (提案)	29000 千円	実績	30833 千円		要因	施設の利用者数は目標を下回ったものの、第3四半期から入園料の減免対象を変更したことで、使用料収入は目標を上回った。			
②収支バランス(税抜)	収入		200460 千円	支出		176384 千円	収支の差	24076 千円	目標	達成
	内 訳	指定管理料	135525 千円	内 訳	人件費	81645 千円	設備管理費	15321 千円	収支は黒字であり、使用料収入も目標額を超えていることから、目標としては達成と判断。	
		自主事業	59824 千円		イベント等経費	10146 千円	外注費	51788 千円		
		その他	5111 千円		通信費	632 千円	その他	1520 千円		
					消耗品費	7707 千円				
					光熱水費	6696 千円				
			印刷広報費	929 千円						

(4)満足度調査の結果等					
①調査概要	調査期間: 令和6年12月21日～令和7月2月15日(計3か月間) 調査方法: 施設内の利用者に対して、調査員による聞き取り調査 回答者数: 70人 設問数: 計18問 主な質問項目: 施設の利用目的、利用回数、利用人数、利用時間、清掃状況、スタッフの対応、利用者満足度、自由意見				
②結果(満足度)	▼ 営業時間の満足度 (算出方法:「満足」から「不満」の5段階評価について、「満足」×2+「やや満足」×1.5+「普通」×1+「やや不満」×0.5)÷全回答数×100÷2で満足度を算出)				
	目標(市)	78%	実績	87%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、植物の見頃に併せて臨時開園や開園時間延長を行ったことで来園者に満足いただけたと推察される。
	▼ 設備の状況の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	81%	達成 要因 満足度が8割以上を占めていることから、設備の維持管理を適切に履行したものと推察される。
	▼ 花壇等の整備・管理の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	89%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、季節に応じた植栽を整備し散策イベントを開催することで、来園者に満足いただけたと推察される。
	▼ 案内表示の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	87%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、広い園内をわかりやすく案内する表示ができてしていると推察される。
	▼ 清掃状況の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	87%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、自然に囲まれた広い園内を、適切に清掃できていると推察される。
	▼ スタッフの対応の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	89%	達成 要因 満足度が9割近くを占めていることから、職員研修の実施により、満足度の高い接客ができてしていると推察される。
	▼ レストラン・物品販売の満足度 (算出方法:同上)				
	目標(市)	78%	実績	80%	達成 要因 満足度が8割以上を占めていることから、来園者に求められる食事・物販を提供できていると推察される。
③主な意見・苦情、対応	・休憩小屋の掃除を強化してほしいという意見があり、落葉期や降雨後は休憩所、ベンチ、樹名板の拭き掃除を重点的に行った。 ・樹名札のインクが消えかかっているとの意見があり、特に消えかかっている樹名札200枚程を更新した。				

4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)

5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	45 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	45
(2)利用状況	25 点	0.8 (提案をやや下回る)	20
(3)収支状況	25 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	25
(4)満足度調査の結果等	5 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	5
※評価点(合計)の総合評価変換			
【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点			
評価点の合計			95 点
総合評価			A

令和6年度 神戸市立海浜公園の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	須磨海岸に隣接した開放的な空間であることや、松林の景観や歴史的・文化的景勝のものであるという特色を活かし、市民利用やスポーツ、レクリエーションの場として将来にわたって利用してもらう。
(2)事業内容	海浜公園における管理運営・企画調整活動等の運営管理、園地・建物・設備の維持管理等。 他、(1)の設置目的を達成するため必要な事業。
(3)施設内容	面積4.8ha パークコンシェルジュ棟、トイレ棟等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	須磨海浜公園パークマネジメント組織
(2)指定期間	令和5年9月1日から令和23年11月23日まで（18年間）
(3)選定方法	非公募（非公募事由:PFI 事業又はこれに準ずる事業により一定期間、施設の管理運営をする者を指定する場合）
(4)R6年度 市支出額	協定締結額(当初)33,178千円（決算額） 32,781千円

3. 令和6年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目		令和6年度の主な実績										
(1)管理実施状況												
①施設の維持管理業務		須磨シーワールドの開園により、前年と比べ来園者が急増したが、園地や建物の点検、植栽管理、設備の清掃等をこまめに行い、期待した水準を満たす維持管理を行っている。										
②施設の運営業務		須磨海岸とも連携し、季節に応じた新規イベントを数多く企画・開催し、イベントを目当てとする来園者も多く獲得し、期待した水準を満たす運営を行っている。										
③自主事業等		自動販売機の設置やキッチンカーの誘致、各種イベントの開催により、来園者の満足度向上に努めている。										
(2)利用状況												
①施設の利用者数		▼ 入園者数（算出方法:水族館、ホテル、イベント参加者等人数の把握できるものに加え、各施設との関係性から公園のみの来園者を予測し計上）										
		目標 (提案)	4,400,000人	実績	4,397,461人	未達成	要因	質の高い園地管理や、水族館・園地で様々な企画を実施したことにより、須磨シーワールド開園直後や海開き時期を中心に多くの方が来園した。				
②各種事業の参加者数(参考)		▼ キッチンカー事業（概要:キッチンカーを誘致し、公園利用者の利便性向上を目指す）										
		目標 (提案)	60019人	実績	10127人	未達成	要因	水族館からの人の流れが少なく、座ってくつろぐことができる涼しい場所が近くにないため、利用される方が少ない。				
		▼ イベント事業（概要:園内で大型イベントや地域イベント、マルシェを開催し、賑わい創出を目指す）										
		目標 (提案)	112075人	実績	111211人	未達成	要因	各イベントの動員数に加え、通期のイルミネーションイベントには水族館来館者や自由利用の方が多く来園した。				
(3)収支状況												
①使用料収入		目標 (R5)	80 千円	実績	710 千円	達成	要因	キッチンカーによる行為許可使用料が多くを占めるため、冬場は収入が少なかった。(R5は指定管理期間を開始した9月からの値)				
①利用料金収入		目標 (R5)	131 千円	実績	458 千円	達成	要因	徐々に利用者が増加しているものの、予約開始から1年半程しか経っていないため、存在自体が十分に周知されていない。(R5は指定管理期間を開始した9月からの値)				
②収支バランス(税込)		収入		48730 千円	支出		190004 千円	収支の差		-141274 千円	目標	達成
		内 訳	指定管理料	32781 千円	内 訳	人件費	42622 千円	消耗品費	2319 千円	当初計画から、収支の赤字分は須磨シーワールド等の売上で補填する見込みとなっており、収入は当初計画より増加し、支出は当初計画より現状していることから、目標としては達成と判定。		
			自主事業	849 千円		警備費	56107 千円	維持管理費	13360 千円			
			その他	15100 千円		清掃費	8902 千円	事務費	8091 千円			
						イベント開催費	48549 千円	その他	3906 千円			
						修繕費	1603 千円					
						光熱水費	4545 千円					

(4)満足度調査の結果等						
①調査概要	調査期間: 令和6年12月21日～令和7月2月15日(計3か月間)					
	調査方法: 施設内の利用者に対して、調査員による聞き取り調査					
	回答者数: 70人					
	設問数: 計18問					
	主な質問項目: 施設の利用目的、利用回数、利用人数、利用時間、清掃状況、スタッフの対応、利用者満足度、自由意見					
②結果(満足度)	▼ 営業時間の満足度 (算出方法:「満足」から「不満」の5段階評価について、「満足」×2+「やや満足」×1.5+「普通」×1+「やや不満」×0.5)÷全回答数×100÷2で満足度を算出)					
	目標(市)	78%	実績	74%	未達成 要因	目標を下回っているが、満足度が7割以上を占めていることから、営業時間について来園者に満足いただいていると推察される。
	▼ 設備の状況の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	80%	達成 要因	満足度が8割以上を占めていることから、設備の維持管理を適切に履行したものと推察される。
	▼ 花壇等の整備・管理の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	82%	達成 要因	満足度が8割以上を占めていることから、園内の整備・管理を適切に履行したものと推察される。
	▼ 案内表示の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	80%	達成 要因	満足度が8割以上を占めていることから、園内をわかりやすく案内する表示ができていると推察される。
	▼ 清掃状況の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	82%	達成 要因	満足度が8割以上を占めていることから、園内を気持ちよく利用いただける適切な清掃ができていると推察される。
	▼ スタッフの対応の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	79%	達成 要因	満足度が8割近くを占めていることから、満足度の高い接客ができていると推察される。
	▼ レストラン・物品販売の満足度 (算出方法: 同上)					
	目標(市)	78%	実績	74%	未達成 要因	目標を下回っているが、満足度が7割以上を占めていることから、来園者に求められる食事・物販を提供できていると推察される。
③主な意見・苦情、対応	景色がよくて園内がきれい、トイレもきれいに清掃されている(苦情等の意見はなし)					

4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)

5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	50 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	50
(2)利用状況	20 点	0.8 (提案をやや下回る)	16
(3)収支状況	25 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	25
(4)満足度調査の結果等	5 点	1.0 (ほぼ提案どおり)	5

※評価点(合計)の総合評価変換
【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

評価点の合計	96 点
総合評価	A

令和6年度 しあわせの村(しあわせの森)の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念の実現を目指し、市民福祉の向上、福祉活動の推進、健康の増進等の事業を行い、市民福祉の総合的推進を図る。
(2)事業内容	・広大かつ多様な園地の管理や植栽管理 ・施設及び設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等 ・公園の総合的なマネジメント、利用料金の徴収、イベントや市民協働活動の推進による活性化
(3)施設内容	建設局所管:野外活動センターあおぞら、キャンプ場、温泉健康センター、運動広場、球技場、テニスコート、アーチェリー場

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	しあわせの村運営共同事業体
(2)指定期間	令和6年4月1日から令和8年3月31日まで（2年間）
(3)選定方法	非公募（非公募事由:施設のあり方の検討により、現在の指定管理者を継続して指定する場合）
(4)R6年度 市支出額	協定締結額(当初) 1,214,000千円(うち建設局分449,360千円)（決算額） 1,318,590千円(うち建設局分502,887千円)

3. 令和6年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目		令和6年度の主な実績													
(1)管理実施状況															
①施設の維持管理業務		・広大かつ多様な園地の管理や植栽管理 ・施設及び設備の保守点検、修繕、清掃、備品管理等													
②施設の運営業務		・公園の総合的なマネジメント、利用料金の徴収、イベントや市民協働活動の推進による活性化													
③自主事業等		駐車場、レストラン、売店、馬事公苑等													
(2)利用状況															
①施設の利用者数		▼ 入館者数（算出方法:建設局所管施設(あおぞら、キャンプ場、温健センター、運動広場、球技場、テニスコート、アーチェリー場)）													
		目標 (提案)	(建設局所管) 730,900人 (全体) 823,500人	実績	(建設局所管) 701,767人 (全体) 829,469人	未達成	要因	天候不良や猛暑の影響。また、前年度開催された約2万人規模のテニスの大会がなかったことや、世界パラ陸上の期間、運動広場を練習会場として提供したことで、一般利用が減少したため。							
②各種事業の参加者数		▼ しあわせの村まつり（概要:吹き上げ花火ショーや地域の高校による和太鼓やマーチングバンド等のステージ、縁日、キッチンカー、事前予													
		目標 (R5)	14,856人	実績	14,000人	未達成	要因	実施日を6日間から3日間に減少(手持ち花火開催時間枠は増設)							
		▼ 障害者向けスポーツ教室(概要:テニス、アーチェリー、ニュースポーツ、水泳、卓球、親子運動)													
		目標 (R5)	348人	実績	267人	未達成	要因	一部教室の受講料の改定(値上げ)による応募者の減少							
		▼ 高齢者向けスポーツ教室（概要:テニス、アーチェリー、ニュースポーツ）													
	目標 (R5)	789人	実績	841人	達成	要因	WEBバナー広告の掲載等、販促活動に注力したことによる認知度の向上								
(3)収支状況															
①利用料金収入		目標 (提案)	(建設局所管) 236,307千円 (全体) 429,807千円	実績	(建設局所管) 216,890千円 (全体) 380,196千円	未達成	要因	天候不良や猛暑の影響、また、前年度開催された約2万人規模のテニスの大会がなかったことや、世界パラ陸上の期間、運動広場を練習会場として提供したことで、一般利用が減少したため。							
②収支バランス(税込)		収入		2725049 千円		支出		2698949 千円		収支の差	26100 千円	目標	達成		
		指定管理料		1318590 千円		人件費		560410 千円		備品費	5038 千円	利用料収入は目標額に届かなかったものの、自主事業収入が計画を上回り、収支全体としても黒字となっているため、達成と判断。			
		利用料金		380196 千円		警備費		93331 千円		消耗品費	21908 千円				
		内訳	その他(自主事業)		1026263 千円		内訳	清掃費		72532 千円				講師謝礼等	34580 千円
								設備費		147362 千円				印刷費等	3974 千円
								修繕費		100086 千円				園地管理費	114699 千円
								光熱水費		291308 千円				その他	1253721 千円

(4)満足度調査の結果等					
①調査概要	調査期間:令和6年10月16日～10月22日(計7日間) 調査方法:調査票またはWEBフォーム(調査票の配布・WEBフォームのアクセスコードをポスター掲示) 回答者数:1,475名(調査票配布数5,541枚、回収率26.6%) 設問数:15問 主な質問項目:来村目的、公園/緑地・利用料金・接客対応・施設/設備の満足度				
②結果(満足度)	▼ 公園/緑地の満足度 (算出方法:5段階方式の択一式で行ったアンケート調査を100点満点で数値化。)				
	目標 (R5)	86%	実績	87%	達成 要因 過去平均に比べ割合は上がっており、回答選択理由として「満足」・「やや満足」が全体の約9割を占めている。「園内がきれいに管理されている」との声も多く、適切に園地管理がなされたものと推察される。
	▼ 施設の利用料金の満足度 (算出方法:同上)				
	目標 (R5)	76%	実績	79%	達成 要因 過去平均に比べ割合は上がっており、回答選択理由として「満足」・「やや満足」が全体の約7割を占めている。障害者や高齢者の利用が多く、割引があるため満足度が高いと推察される。
	▼ 接客対応の満足度 (算出方法:同上)				
	目標 (R5)	77%	実績	78%	達成 要因 過去平均に比べ割合は上がっており、回答選択理由として「満足」・「やや満足」が全体の約7割を占めていることから、一定の水準で安定的に対応できていると推察される。
③主な意見・苦情、対応	▼ 施設設備の満足度 (算出方法:同上)				
	目標 (R5)	74%	実績	75%	達成 要因 過去平均に比べ割合は上がっており、回答選択理由として「満足」・「やや満足」が全体の約7割を占めている。施設全体として、子供から高齢者、障害者まで幅広い利用層を想定して作られているため満足度が高いと推察される。
・駐車場無料時間の拡大: 駐車料金収入を財源として各種の福祉事業を実施していることから、無料時間の拡大は難しい。 18 時以降の当日料金を無料としたり、お得な回数券(25 枚綴 10,000 円)を販売するなど、各種の駐車料金の割引サービスを提供している。 ・施設の古さ: 平成元年の開村から30年以上が経過して経年劣化が始まっているが、計画的に改修を行っていく。					

4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)

5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算		評価点(A×B)	
(1)管理実施状況	55 点	1.0	(ほぼ提案どおり)	55	
(2)利用状況	20 点	0.8	(提案をやや下回る)	16	
(3)収支状況	20 点	0.8	(提案をやや下回る)	16	
(4)満足度調査の結果等	5 点	1.0	(ほぼ提案どおり)	5	
※評価点(合計)の総合評価変換 【AAA】150～121点,【AA】120～101点,【A】100～81点,【B】80～61点,【C】60点				評価点の合計	92 点
				総合評価	A

※評価点(合計)の総合評価変換
【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点